

2025(令和7)年8月8日(金)～10日(日)

サマーフォーラムinきょうと

2025年4月発行

第58回全国手話通訳問題研究集会

～平和と人権はいのち 仲間と共に京都から～

第5号

速報

KYOTO TERRSA 京都テルサ

〒601-8047

京都府京都市南区東九条下殿田町70



<事務局>「第58回全通研～サマーフォーラムinきょうと～」実行委員会
〒610-0121 城陽市寺田林ノ口11番64
京都府聴覚言語障害センター気付 TEL:080-2545-2717
FAX 0774-55-7708
E-mail summerkyoto2025@kyoto-chogen.or.jp

受付スタート！ アナタのお申し込みをお待ちしています！

サマーフォーラムinきょうとの申込案内とポスター(データのみ)を各都道府県の全日本ろうあ連盟加盟団体と全国手話通訳問題研究会支部にお届けしました。盛りだくさんの内容をご覧ください！

申し込み方法は、

- ①申込フォームに参加者お一人お一人が必要な情報を入力してお申し込みいただく
 - ②ファクスでお申し込みいただく
- という2つの方法があります。

★詳細は申込案内をご覧ください★
申し込み締め切りは6月20日！

速報第4号でお知らせしましたように、観光地・

京都ゆえに、ホテルの確保が厳しい状況があります。

お申し込みはお早めに！

第58回全国手話通訳問題研究会～サマーフォーラムinきょうと～
～平和と人権はいのち 仲間と共に京都から～

期間 2025年8月8日(金)～10日(日)
会場 京都テルサ 京都府民総合交流プラザ



主催 一般財団法人全日本ろうあ連盟/一般社団法人全国手話通訳問題研究会
主 管 一般社団法人京都府聴覚障害者協会/京都手話通訳問題研究会
後援(予定) 内閣府/厚生労働省/文部科学省/京都府/京都府教育委員会/京都府議会/京都市
/京都府教育委員会/京都府議会/京都市/京都府聴覚言語障害センター気付
法人京都府社会福祉協議会/社会福祉法人京都市社会福祉協議会/社会福祉法人京都府
府身体障害者福祉協会/社会福祉法人京都府共同募金会/公益財団法人京都府観光光
ンベンション協会/京都新報社/KBS 京都
協 会 京都府手話サークル連合会/社会福祉法人 京都聴覚言語障害者福祉協会
<事務局>「第58回全国手話通訳問題研究会～サマーフォーラムinきょうと～」実行委員会
〒610-0121 京都府城陽市寺田林ノ口11番64 京都府聴覚言語障害センター気付
TEL 080-2545-2717 FAX 0774-55-7708
E-mail summerkyoto2025@kyoto-chogen.or.jp
ホームページ deaf-kyoto.or.jp/?page_id=568



ホームページを開設しました！

申込案内や速報のバックナンバー
をご覧ください！



Instagramではホームページの
情報に加えて、実行委員からのメッ
セージ動画などを随時アップしてい
ます！ぜひ見てね！



A講座の紹介！京都にしかできない講座です！

◆A講座＜体験学習＞ 2コースに分かれて体験学習を行います。

ろう教育発祥の地である京都で、ゆかりある場所を訪れ、ろう教育史について学びます。

■コースの概要

①北コース

京都府北部地域を巡ります。いこいの村聴覚言語障害センターは、ろうあ運動により建設された全国初のろう重複障害者施設で、北部地域の拠点として幅広い事業を展開しています。センター見学の後には、舞鶴港とれとれセンター(道の駅)で買い物を楽しんでください。



いこいの村聴覚言語障害センター

舞鶴港とれとれセンター(道の駅)



②南コース

京都府南部地域を巡ります。全国の手話の拠点施設として、手話に関する養成・研修、研究、試験等を実施する全国手話研修センターの訪問と、全国初の聾学校(当時の盲啞院)である京都府立聾学校の見学をします。また、全国手話研修センターのボランティアグループ「手話メイト」が、観光名所である嵯峨・嵐山の渡月橋や天龍寺を手話でご案内します。



全国手話研修センター



京都府立聾学校

京都府立聾学校
歴史資料室



“お目にかかるのが楽しみです”

早く写真撮影に

応じてくださいました→

～C講座＜人権・福祉＞の講師のお一人、
南和行さん(弁護士)からメッセージを
いただきました！～



これまで『MIMI』や『手話通訳問題研究』での執筆などを通じて、聞こえない方々と関わる機会が何度もあり、私にとってとても大きな経験になりました。この度、全国手話通訳問題研究集会～サマーフォーラムinきょうと～でお話をする機会をいただき、嬉しく思っています。今から皆様にお会いできるのを楽しみにしています。

“一緒に
考えましょう！”

Zoomでの打合せの様子→



村田さん

実行委員・岩谷さん

～C講座＜人権・福祉＞の講師のお一人、
京都頸髄損傷者連絡会 村田恵子さんからメッセージを
いただきました！～

これまでの人生において、障害があり、かつ女性であることでの生きづらさを感じておられる方は多いと思います。伝えられないつらさも多く経験されてきた方がおられます。声なき声を埋もれさせてはいけません。

私たちの国、日本はジェンダー平等が問われる社会にあっても尚、ジェンダーギャップ指数は先進国中で最下位、世界146か国中118位と低く、ジェンダー平等の認識が進んでいません。

皆さんとともに講座で一緒に考え、つながっていくことを願っています！